

令和5年度（2023年度）行政評価シート【個表】 令和 5 年 6 月 23 日

評価対象事業		評価者	こども相談課	瀬谷 公重
こども-18	ファミリー・サポート・センター事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	こども相談課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	子育て	施策の方針	子育て家庭への支援

1 事業の目的

対象	子育て家庭等
意図	育児等の援助を受けたい人と行いたい人が会員となり、会員同士で相互援助活動を行うため。
効果	地域ぐるみで子育て家庭を支え、心豊かに暮らせる状況を実現する。

2 令和4年度(2022年度)に実施した事業の概要

育児等の援助を受けたい人と援助したい人からなる有償ボランティアの会員組織であるファミリーサポートセンターで、アドバイザーが会員間の調整や援助活動等を行った。
--

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和4年度		令和5年度	達成度
				指標(実績値/目標値) 事業費(決算/当初)(千円)	指標(目標値) 予算額(千円)	指標(目標値) 予算額(千円)	
01	ファミリーセンター事業	ファミリーサポートセンター運営委託料等	ファミリーサポートセンターを利用した人の数(人)	3,291 / 2,120	2,120	2,120	
				11,549 / 11,761	11,761	13,033	
02				/			
03				/			
04				/			
05				/			
06				/			
07				/			
08				/			
09				/			
10				/			
		財源内訳	国県支出金	7,774 / 7,872	7,872	8,686	
			地方債	/			
			その他特定財源	/			
			一般財源	3,775 / 3,889	3,889	4,347	
		事業費の合計(千円)		11,549 / 11,761	11,761	13,033	
		人件費(千円)			3,038	3,117	

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	0.8	0.8	0.4	0.4		
会計年度任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0		

5 評価結果

(1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、 目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、 構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	ファミリーセンター事業	令和4年度の利用者数は、前年の3,412人から約3%減少したが、目標の2,120人を大きく上回った。より利用者数の増員に努めたい。	子育て支援を地域の支え合いで取り組むとともに地域共生社会の理念にも合致し、施策の方針中、子育て家庭への支援に寄与した。	ファミリーサポートセンターの支援会員のスキルアップを行う。玉縄青少年会館の会議室を暫定利用しているが、公共施設再編計画において、同館は閉館予定と位置付けられているため、移転場所の確保が必要である。
02	0			
03	0			
04	0			
05	0			
06	0			
07	0			
08	0			
09	0			
10	0			

(2) 視点別評価

事業費の削減余地はないか	1 事業費の削減余地はない
--------------	---------------

効率性	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか	1 実施済み
	関連・類似する事業の統合はできないか	3 統合できる事業はない
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか	1 市民ニーズは変わらずにある
	民間によるサービスで代替できる事業はないか	3 民間によるサービスで代替できる事業はない
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか	1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である
公平性	受益者負担は公正・公平か	<input type="radio"/> .負担導入済 <input type="radio"/> -2 適正な受益者負担を導入している
	市民等と協働して事業を展開しているか	<input type="radio"/> .協働実施済 <input type="radio"/> -2 市民等と協働して適切に事業を実施している
協働	協働実施済の場合のパートナー	NPO法人

(3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】 拡充 改善・変更 現状維持 縮小 休止・廃止
 多様な市民ニーズに対応するため、引き続き支援会員のスキルアップ及び支援会員の増員を図るとともに、令和5年4月に開設した鎌倉市こども相談窓口きらきらでの出張窓口の開設を検討していく。

【参考】

◎事業実施に係る主な指標

指標(単位)	利用者数							単位
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
事業のニーズを把握するため	目標値	2,120	2,120	2,120	2,120	2,120	2,120	
	実績値	2,883	3,412	3,291				
	達成率	136.0%	160.9%	155.2%				

指標(単位)								単位
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項							
団体名	鎌倉市						
他市実績							

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	
----------------------	--